

# 地元企業の景況 第54号

郡上市八幡町新町961番地  
八幡信用金庫  
総務・企画本部  
TEL (0575) 65 - 3407  
FAX (0575) 66 - 2252

## < 業況判断 >

# 業況判断D.I.10.2ポイント改善

業況判断図（業種ごとの業況を表情図で示しました。）

### 今期（平成20年7～9月期）

1. 今期の業況判断D.I.は 44.6と前期（平成20年4月～6月期） 54.8に比べ10.2ポイント改善。
2. 不動産業、卸売業で悪化が見られたものの、その他の業種で改善。業況は引き続き厳しい状況にあるものの、地域経済は観光等の季節的要因により改善した。

### 来期（平成20年10～12月期）

1. 来期の業況判断D.I.は 57.1と今期 44.6に比べ12.5ポイント悪化予想。  
卸売業で回復するも、農業で横這い、その他の業種で悪化予想。依然として厳しい状況は変わらず。

業種	前期 H20年 4～6月	今期 H20年 7～9月	来期 H20年 10～12月
製造業			
卸売業			
小売業			
飲食業			
サービス業			
建設業			
不動産業			
農業			
全業種			

きわめて不振 DI < 30	不振 30 DI < 15	やや不振 15 DI < 0	まあまあ 0 DI < 15	好調 15 DI < 30	特に好調 30 DI

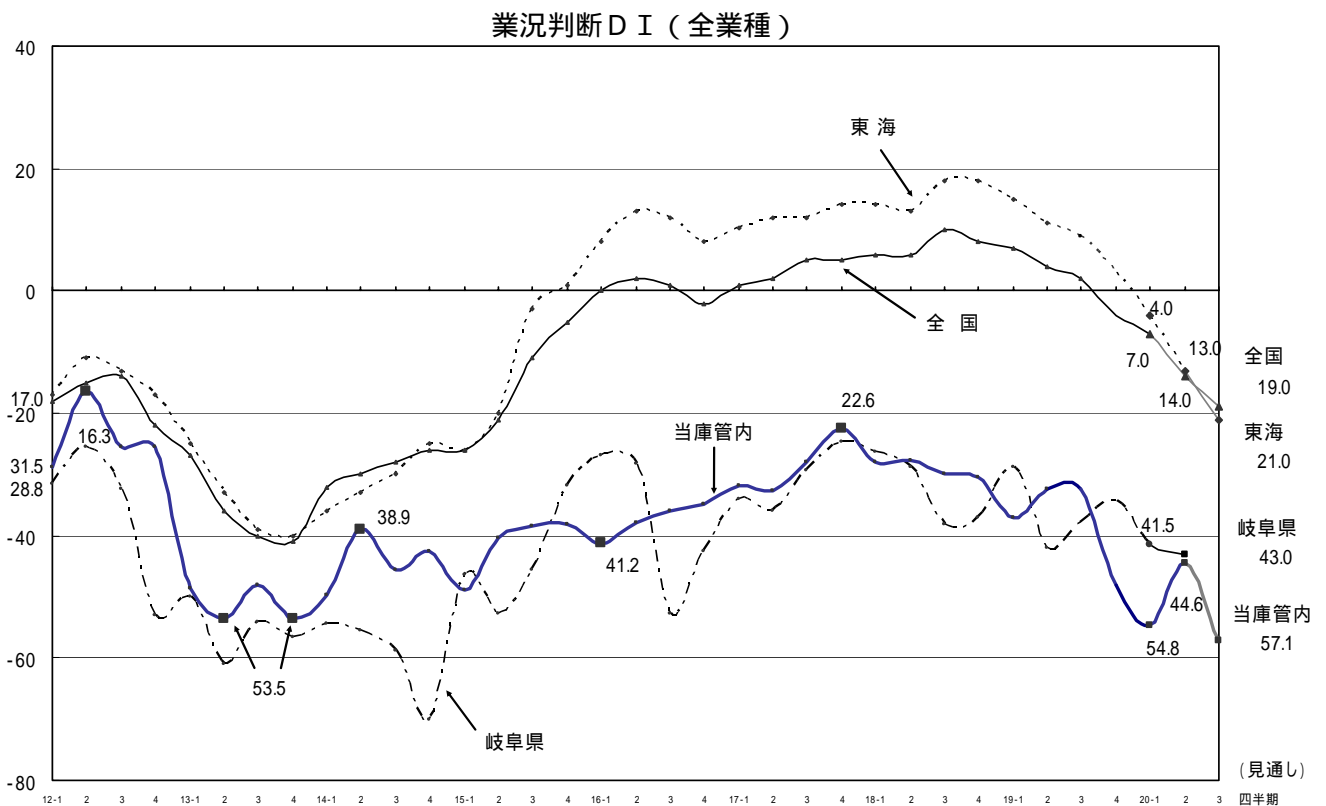
## 調査概要

- 調査目的 郡上市・下呂市・高山市・大野郡白川村の当金庫取引先を中心とした景気動向
- 調査対象 当金庫取引先 234先  
(郡上市201社 下呂市19社 高山市・大野郡白川村14社)
- 調査時期 平成20年7月1日～9月30日
- 調査時点 平成20年9月24日時点
- 回収状況 配付数 234先(うち回収数175先) 回収率 74.8%
- 調査項目 (1)業況判断 (2)売上高・受注額 (3)採算水準 (4)資金繰り  
(5)製品(商品)在庫 (6)設備投資 (7)経営上の問題点 (8)業況の回復時期  
製造業、小売業の「売上高」「受注額」「業況判断」の前年同期との比較
- 補足調査 有効求人倍率について
- 参考資料 ・アンケート項目毎の増加(上昇・好転等)企業割合と減少(低下・悪化等)企業割合の差による数値判断...D.I.(ディフュージョン・インデックス)
- 調査方法並びに注意事項 ・数値のほかグラフも掲載致しました。  
・比率に関しては小数点第2位を四捨五入しております。  
・建設業に関しては、「売上、受注」項目において「受注」として別掲扱いとしております。

# 1. 業況判断

全業種の業況判断D.I.(良い-悪い)は、今期(平成20年7~9月期) 44.6と前期(平成20年4~6月期)に比べ10.2ポイント改善となりました。業種別では、不動産業、卸売業で悪化が見られたものの、飲食業で30ポイント以上の改善をはじめ、小売業、農業、サービス業、建設業、製造業で改善が見られました。しかし、地域内の業況は依然として厳しい状況が続いています。

来期(平成20年10~12月期)の業況判断見通しは、卸売業で改善の見通しですが、農業で横這い、不動産業、サービス業、建設業、小売業、飲食業、製造業で悪化の見通しとなります。その結果、予想業況判断D.I.は 57.1と12.5インットの悪化予想となっています。



(注)「全国」「東海」は日銀短観、「岐阜県」は株式会社日本政策金融公庫岐阜支店による。

## 業況判断

(%)

業種	H20年4月~6月(前期)				H20年7月~9月(今期)				これから3ヵ月間の見通し			
	良い	良悪なし	悪い	D I	良い	良悪なし	悪い	D I	良い	良悪なし	悪い	D I
製造業	16.0	24.0	60.0	44.0	17.0	24.5	56.6	39.6	11.3	30.2	58.5	47.2
卸売業	14.3	14.3	71.4	57.1	7.7	15.4	76.9	69.2	15.4	23.1	61.5	46.1
小売業	6.1	26.5	67.3	61.2	14.3	28.6	57.1	42.8	8.2	28.6	63.3	55.1
飲食業	0.0	15.4	84.6	84.6	9.1	27.3	63.6	54.5	0.0	36.4	63.6	63.6
サービス業	21.4	28.6	50.0	28.6	23.1	38.5	38.5	15.4	7.7	30.8	61.5	53.8
建設業	7.4	18.5	74.1	66.7	11.1	22.2	66.7	55.6	0.0	22.2	77.8	77.8
不動産業	16.7	33.3	50.0	33.3	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	100.0	100.0
農業	25.0	0.0	75.0	50.0	33.3	0.0	66.7	33.4	33.3	0.0	66.7	33.4
全業種	11.3	22.6	66.1	54.8	14.3	26.3	58.9	44.6	8.0	26.9	65.1	57.1

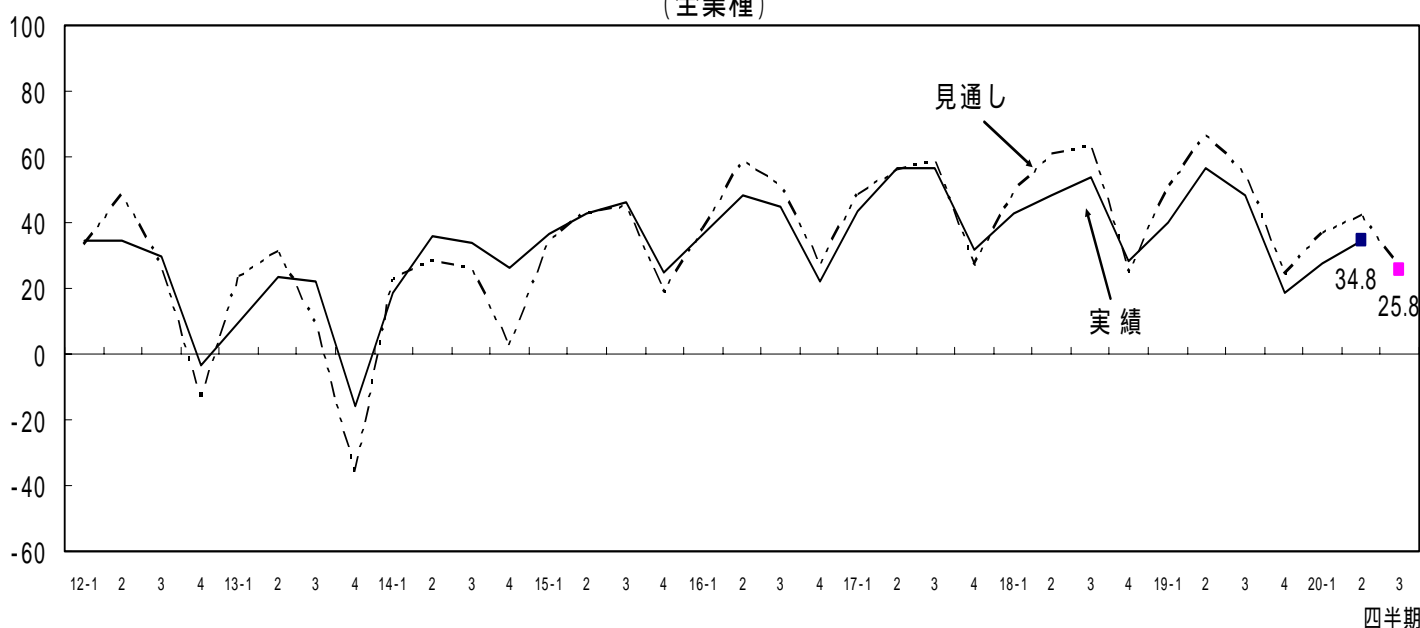
## 2. 売上・受注

### (1) 売上

建設業を除く売上額判断D.I.(増加-減少)は、今期34.8と前期27.6に比べ7.2ポイント改善となりました。業種別では、農業、製造業で悪化となりましたが、飲食業、卸売業、不動産業、サービス業、小売業で改善となりました。

来期の見通しは、卸売業で15.4ポイント改善、製造業、小売業、農業で横這い、飲食業、サービス業、不動産業で悪化の見通しとなっており、その結果、予想売上判断D.I.は25.8と今期より9.0ポイントの悪化予想となっています。

売上 D I  
(全業種)



### 売上

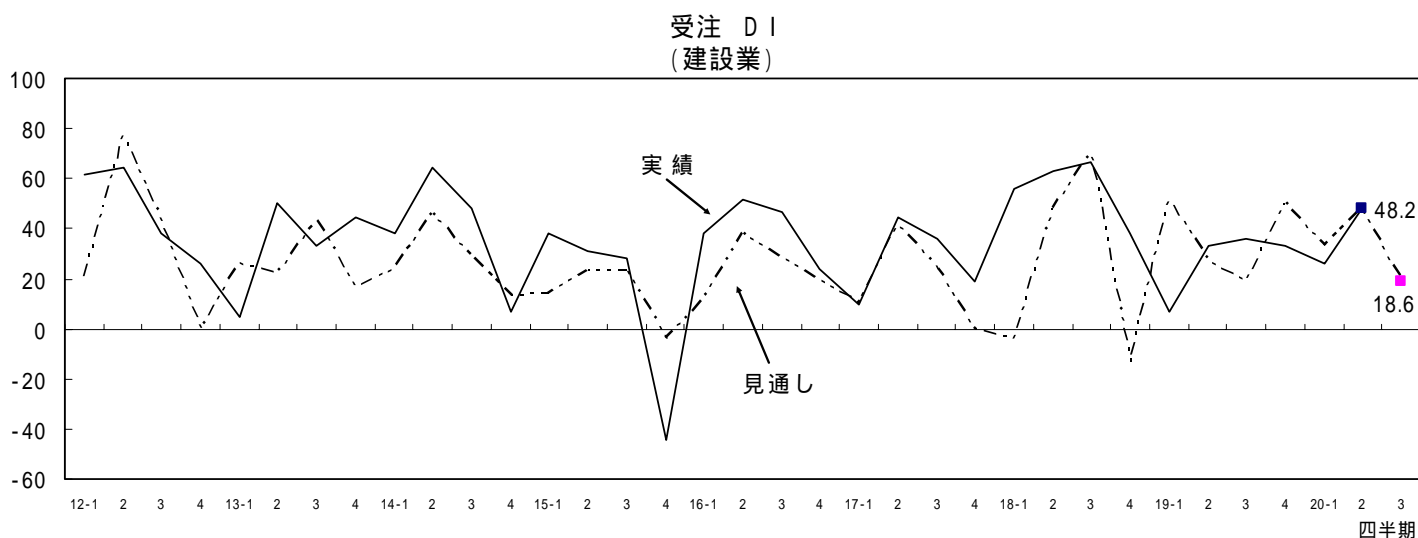
(%)

業種	H20年4月～6月(前期)			H20年7月～9月(今期)			これから3ヵ月間の見通し		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
製造業	64.0	36.0	28.0	60.4	39.6	20.8	60.4	39.6	20.8
卸売業	50.0	50.0	0.0	69.2	30.8	38.4	76.9	23.1	53.8
小売業	51.0	49.0	2.0	53.1	46.9	6.2	53.1	46.9	6.2
飲食業	46.2	53.8	7.6	72.7	27.3	45.4	27.3	72.7	45.4
サービス業	57.1	42.9	14.2	61.5	38.5	23.0	38.5	61.5	23.0
不動産業	83.3	16.7	66.6	100.0	0.0	100.0	83.3	16.7	66.6
農業	75.0	25.0	50.0	66.7	33.3	33.4	66.7	33.3	33.4
全業種	63.8	36.2	27.6	67.4	32.6	34.8	62.9	37.1	25.8

(2) 受注

建設業（建築工事19先、土木工事11先）の受注判断D.I.（増加-減少）は、今期48.2と前期26.0に比べ22.2ポイント改善となりました。

来期の見通しは、土木工事で36.2ポイント、建築工事で25.0ポイントの悪化見通しとなっており、来期の予想受注高判断D.I.は18.6と今期より29.6ポイントの悪化予想となっています。



受注 ( % )

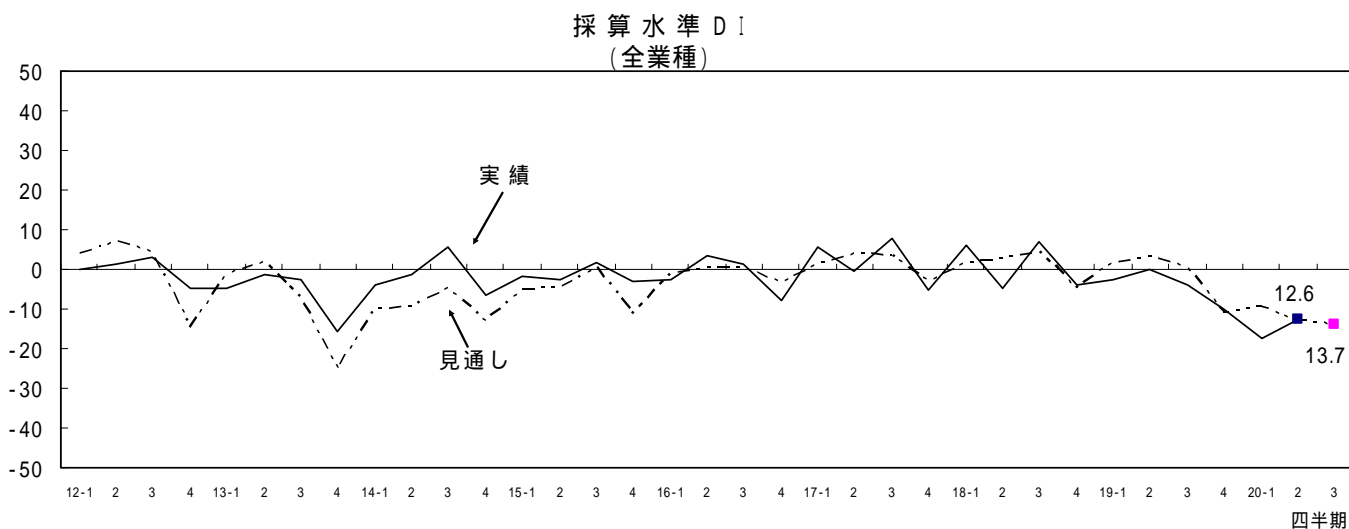
業種	H20年4月～6月(前期)			H20年7月～9月(今期)			これから3ヵ月間の見通し		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
建設業(受注)	63.0	37.0	26.0	74.1	25.9	48.2	59.3	40.7	18.6

### 3. 採算水準

全業種の採算水準判断D.I.(黒字-赤字)は、今期 12.6と前期 17.6に比べ5.0ポイント改善となりました。業種別では、不動産業、農業、小売業、製造業で悪化となりましたが、飲食業、サービス業、建設業、卸売業で改善となりました。

採算水準で赤字と回答された先にその原因をお聞きしたところ、製造業、建設業、サービス業で売上の減少が大きな要因との回答でした。

来期の見通しは、農業、卸売業、製造業で改善見通しとなっていますが、サービス業で横這い、飲食業、不動産業、建設業、小売業で悪化する見通しとなっており、その結果、予想採算水準判断D.I.は 13.7と1.1ポイントの悪化予想となっています。



採算水準

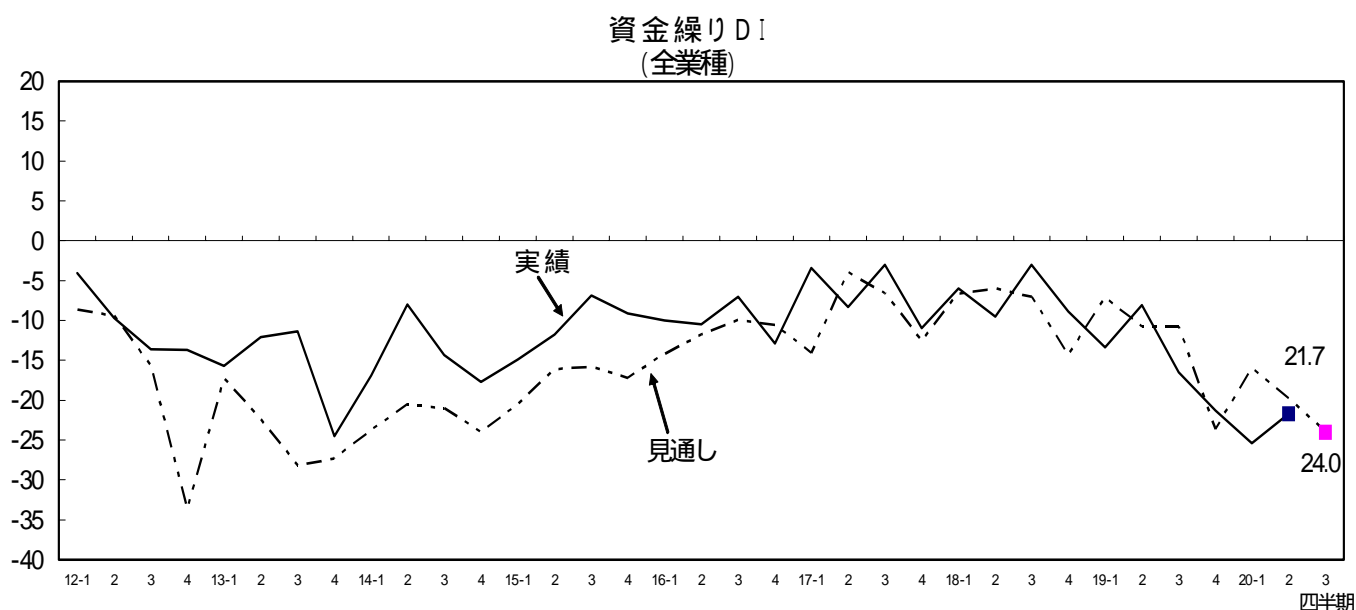
(%)

業種	H20年4月～6月(前期)				H20年7月～9月(今期)				これから3ヵ月間の見通し			
	黒字	収支トイ	赤字	D I	黒字	収支トイ	赤字	D I	黒字	収支トイ	赤字	D I
製造業	20.0	52.0	28.0	8.0	18.9	49.1	32.1	13.2	13.2	66.0	20.8	7.6
卸売業	21.4	21.4	57.1	35.7	15.4	46.2	38.5	23.1	23.1	38.5	38.5	15.4
小売業	20.4	49.0	30.6	10.2	12.2	57.1	30.6	18.4	6.1	67.3	26.5	20.4
飲食業	7.7	38.5	53.8	46.1	45.5	18.2	36.4	9.1	9.1	45.5	45.5	36.4
サービス業	14.3	50.0	35.7	21.4	38.5	30.8	30.8	7.7	38.5	30.8	30.8	7.7
建設業	3.7	63.0	33.3	29.6	18.5	48.1	33.3	14.8	7.4	63.0	29.6	22.2
不動産業	50.0	33.3	16.7	33.3	33.3	50.0	16.7	16.6	16.7	66.7	16.7	0.0
農業	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	33.3	66.7	66.7	66.7	0.0	33.3	33.4
全業種	16.9	48.6	34.5	17.6	20.0	47.4	32.6	12.6	13.7	58.9	27.4	13.7

## 4. 資金繰り

全業種の資金繰り判断D.I.(好転-悪化)は、今期 21.7と前期 25.4に比べ3.7ポイントの改善となりました。業種別では、不動産業、建設業、卸売業、農業で悪化となりましたが、サービス業、飲食業、製造業、小売業で改善となりました。

来期の見通しは、農業、飲食業、製造業で改善となる見通しですが、不動産業、卸売業、サービス業、建設業、小売業で悪化する見通しとなっており、その結果、予想資金繰り判断D.I.は 24.0と2.3ポイントの悪化予想となっています。



資金繰り

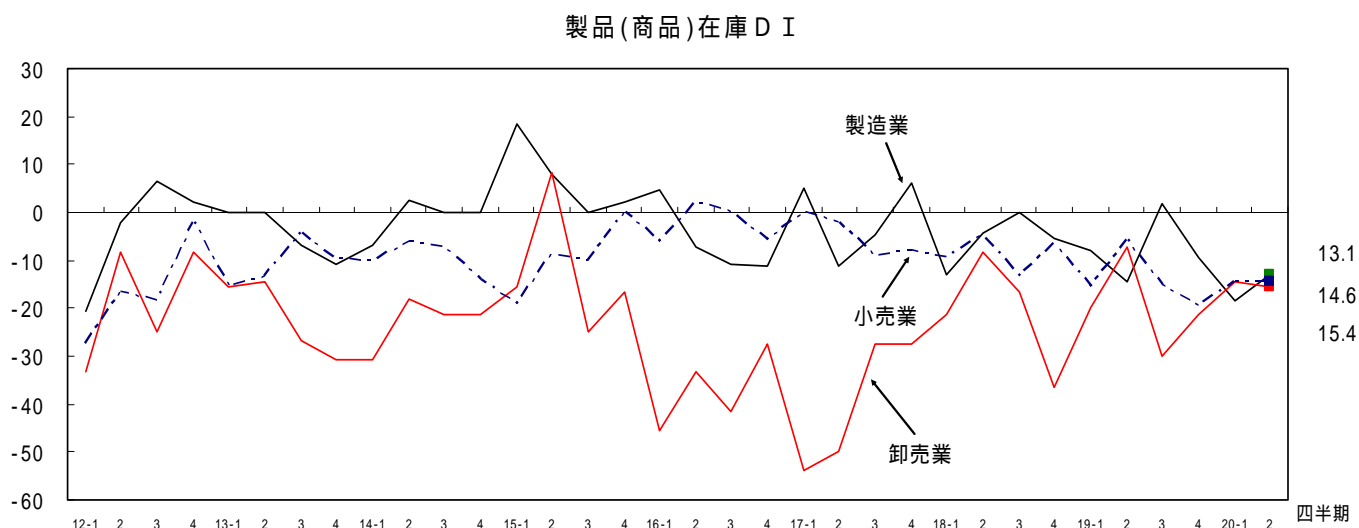
(%)

業種	H20年4月～6月(前期)				H20年7月～9月(今期)				これから3ヵ月間の見通し			
	好転	不変	悪化	D I	好転	不変	悪化	D I	好転	不変	悪化	D I
製造業	4.0	70.0	26.0	22.0	5.7	75.5	18.9	13.2	7.5	73.6	18.9	11.4
卸売業	7.1	57.1	35.7	28.6	7.7	46.2	46.2	38.5	0.0	53.8	46.2	46.2
小売業	2.0	71.4	26.5	24.5	8.2	65.3	26.5	18.3	6.1	67.3	26.5	20.4
飲食業	7.7	38.5	53.8	46.1	0.0	63.6	36.4	36.4	0.0	72.7	27.3	27.3
サービス業	0.0	71.4	28.6	28.6	7.7	76.9	15.4	7.7	0.0	84.6	15.4	15.4
建設業	7.4	59.3	33.3	25.9	3.7	55.6	40.7	37.0	3.7	51.9	44.4	40.7
不動産業	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	83.3	16.7	16.7	0.0	33.3	66.7	66.7
農業	0.0	75.0	25.0	25.0	0.0	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0
全業種	4.0	66.7	29.4	25.4	5.7	66.9	27.4	21.7	5.1	65.7	29.1	24.0

## 5 . 製品(商品)在庫

製品（商品）在庫判断D.I.（不足 - 過大）は、製造業で 13.1と5.5ポイント改善となりましたが、小売業で 14.6と横這い、卸売業で 15.4と1.1ポイント悪化となりました。

製造業、卸売業は在庫不足と感じている割合と過大と感じている割合が低下し、適正感が上昇しました。小売業は適正感が低下し、不足感、過大感が上昇しました。



製品(商品)在庫

(%)

業種	H20年4月～6月(前期)				H20年7月～9月(今期)			
	不足	適正	過大	D I	不足	適正	過大	D I
製造業	7.0	67.4	25.6	18.6	6.5	73.9	19.6	13.1
卸売業	21.4	42.9	35.7	14.3	15.4	53.8	30.8	15.4
小売業	10.4	64.6	25.0	14.6	14.6	56.3	29.2	14.6

## 6 . 設 備 投 資

設備投資は今期「行った」とする割合は25.1%と前期に比べ1.4ポイント増加しました。

今期の投資目的としては、「車輛」が13件と最も多く、続いて「機械・設備の更改」が9件、「事業用土地・建物」が8件、「機械・設備の新・増設」が7件、「事務機器」が4件、「その他」3件の順となっています。

来期に設備投資を「行う」とする割合は14.3%と今期より10.8ポイント低下する見込みです。

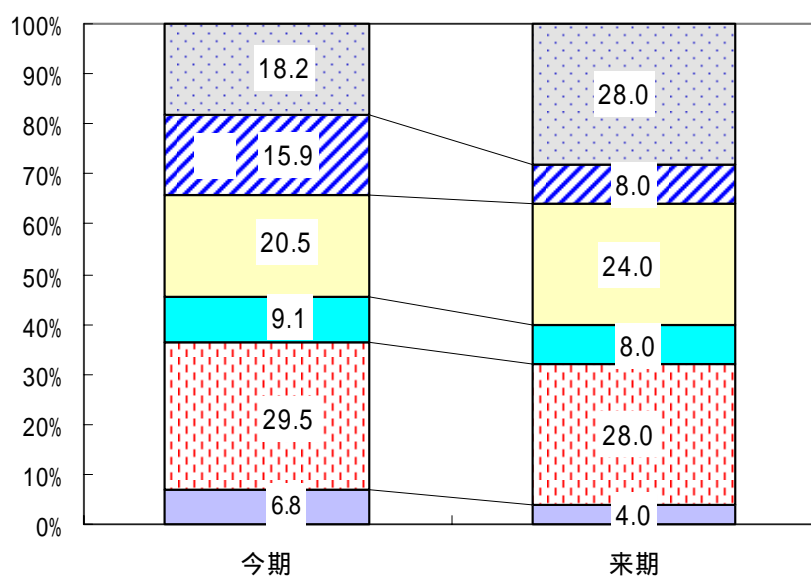
設備投資

(%)

業 種	H20年4月～6月(前期)		H20年7月～9月(今期)		これから3ヵ月間の見通し	
	行 っ た	行わなかった	行 っ た	行わなかった	行 う	行わない
製 造 業	34.0	66.0	22.6	77.4	13.2	86.8
卸 売 業	21.4	78.6	15.4	84.6	15.4	84.6
小 売 業	18.4	81.6	22.4	77.6	16.3	83.7
飲 食 業	7.7	92.3	54.5	45.5	18.2	81.8
サ ー ビ ス 業	28.6	71.4	46.2	53.8	7.7	92.3
建 設 業	18.5	81.5	18.5	81.5	11.1	88.9
不 動 産 業	50.0	50.0	33.3	66.7	16.7	83.3
農 業	0.0	100.0	0.0	100.0	33.3	66.7
全 業 種	23.7	76.3	25.1	74.9	14.3	85.7

投資目的

区 分	H20年7月～9月(今期)		これから3ヵ月間の見通し	
	件数	割合	件数	割合
事業用土地・建物	8	18.2	7	28.0
機械・設備の新・増設	7	15.9	2	8.0
機械・設備の更改	9	20.5	6	24.0
事務機器	4	9.1	2	8.0
車輛	13	29.5	7	28.0
その他	3	6.8	1	4.0
合 計	44	100.0	25	100.0



## 7. 経営上の問題点

売上の停滞・減少とする回答割合が52.0%と最も多く、次に利幅の縮小が21.1%、その他6.9%、販売競争激化5.7%、問題なし5.1%と続き、景気見通しは依然後退局面にある事を示しています。

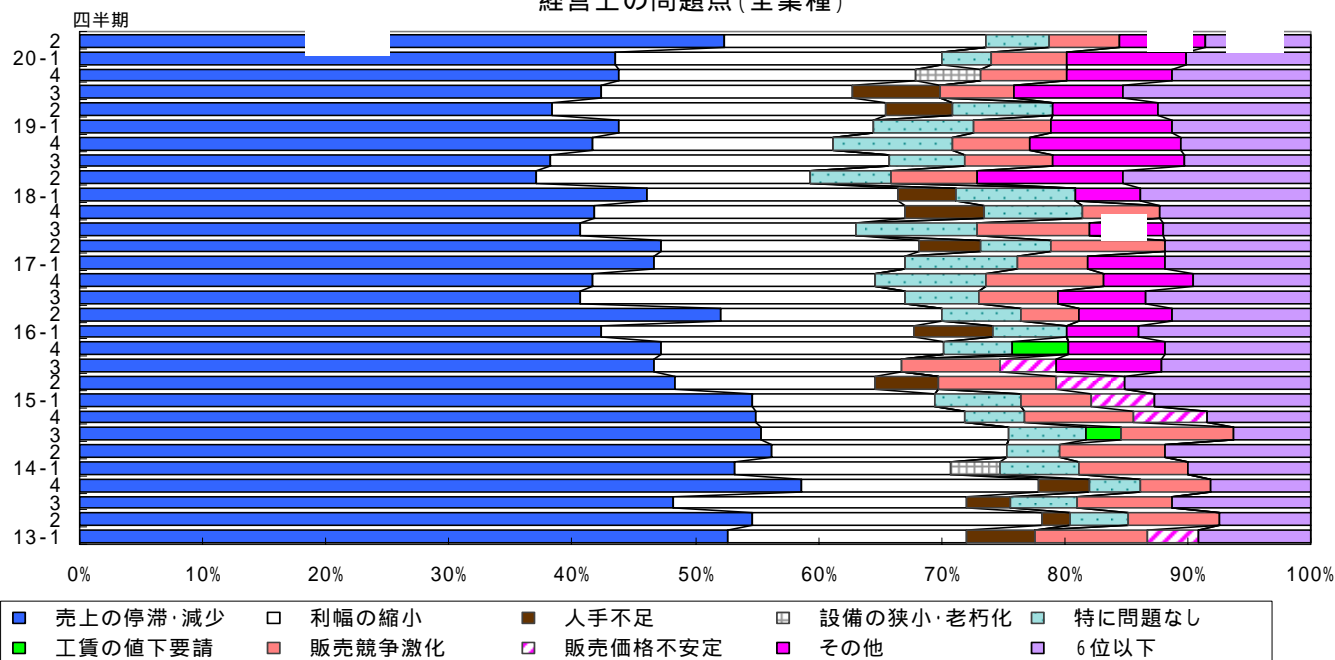
今期も1、2、3位に順位の変動はありませんでした。内容としては、1位の「売上の停滞・減少」と2位の「利幅の縮小」は全体の73.1%を占めており、特に「売上の停滞・減少」は、前期より8.5ポイント増加と大きく増加しており景気の後退局面が懸念されます。

経営上の問題点

(%)

業種	1位	2位	3位	4位	5位
製造業	売上の停滞・減少 54.7	利幅の縮小 18.9	問題なし 7.5	人手不足 3.8	販売競争激化 3.8
卸売業	売上の停滞・減少 76.9	利幅の縮小 7.7	販売競争激化 7.7	問題なし 7.7	
小売業	売上の停滞・減少 46.9	利幅の縮小 24.5	販売競争激化 10.2	販売価格の不安定 8.2	人手不足 4.1
飲食業	売上の停滞・減少 36.4	利幅の縮小 36.4	その他 27.3		
サービス業	売上の停滞・減少 46.2	利幅の縮小 23.1	人手不足 7.7	販売競争激化 7.7	問題なし 7.7
建設業	売上の停滞・減少 59.3	利幅の縮小 18.5	その他 14.8	問題なし 7.4	
不動産業	その他 50.0	売上の停滞・減少 16.7	利幅の縮小 16.7	販売競争激化 16.7	
農業	売上の停滞・減少 66.7	利幅の縮小 33.3	0.0		
全業種	売上の停滞・減少 52.0	利幅の縮小 21.1	その他 6.9	販売競争激化 5.7	問題なし 5.1

経営上の問題点(全業種)



(%)

区分	17-2	3	4	18-1	2	3	4	19-1	2	3	4	20-1	2
売上の停滞・減少	47.2	40.1	40.3	46.1	37.1	38.1	40.0	43.8	38.4	42.3	43.9	43.5	52.0
利幅の縮小	21.1	22.2	24.3	20.4	22.4	27.4	18.8	20.6	27.0	20.3	24.1	26.6	21.1
その他	-	6.0	-	5.4	11.8	10.7	11.8	9.8	8.6	8.8	8.6	9.6	6.9
販売競争激化	9.4	9.0	6.1	-	7.1	7.1	5.9	6.2	-	6.0	7.0	6.2	5.7
特に問題なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.0	5.1
販売価格の不安定	5.6	9.6	7.7	9.6	6.5	6.0	9.4	8.2	8.1	-	-	-	-
人手不足	5.0	-	6.1	4.8	-	-	-	-	5.4	7.1	-	-	-
設備の狭小・老朽化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.3	-	-
工賃の値下要請	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

「-」は6以下を示しています。

## 8 . 業況の回復時期

業況の回復時期は、「平成21年7～12月」が8.0%と最も多く、次いで「平成21年1月～3月」が3.4%となっております。

しかし「わからない」との回答が81.1%と最も多く、依然として先行き不透明感が強く出ています。

業況の回復時期

(先、%)

業種	回答企業数	すでに回復	平成20年10～12月	平成21年1～3月	4～6月	7～12月	平成21年1月以降	わからない
製造業	53	7.5	1.9	3.8	1.9	13.2	1.9	67.9
卸売業	13	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7	0.0	84.6
小売業	49	0.0	2.0	8.2	0.0	8.2	0.0	81.6
飲食業	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
サービス業	13	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	7.7	84.6
建設業	27	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	96.3
不動産業	6	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	83.3
農業	3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
全業種	175	2.3	1.7	3.4	1.7	8.0	1.1	81.1

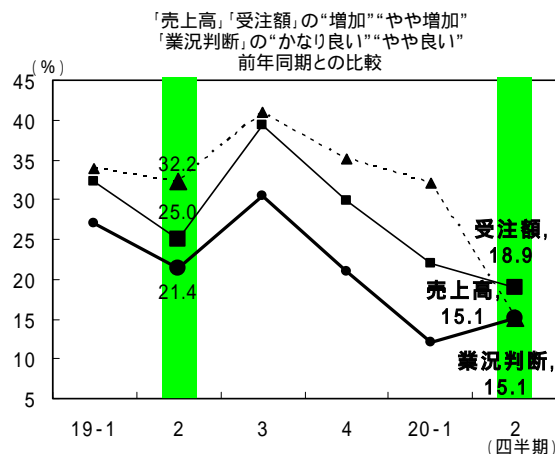
## 補足調査

製造業、小売業について「売上高」「受注額」「業況判断」の前年同期(第2四半期)との比較調査を毎期実施しております。

製造業の「売上高」では、前年同期(回答数56先)は“増加”“やや増加”の回答が32.2%(18先)に対し、今期(回答数53先)は15.1%(8先)と17.1ポイント減少、「受注額」では同様25.0%(14先)に対し、18.9%(10先)と6.1ポイント減少となっております。

「業況判断」では前年同期は“かなり良い”“やや良い”が21.4%(12先)に対して、今期は15.1%(8先)と6.3ポイント減少となっております。

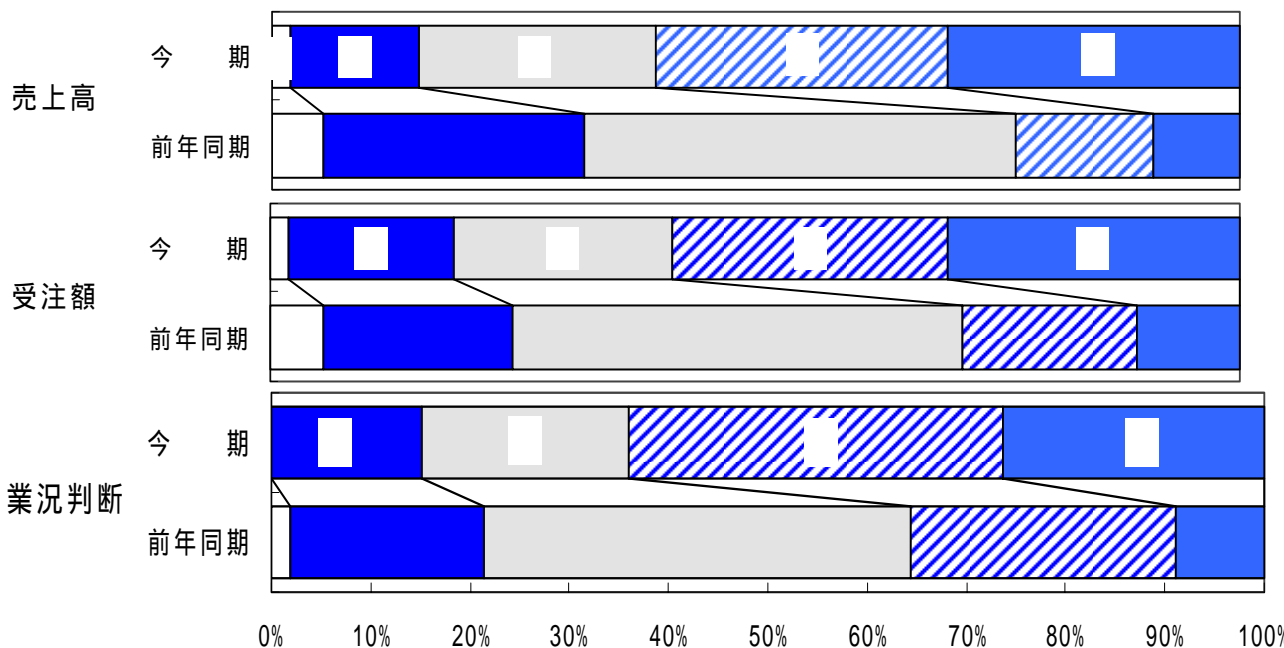
製造業は「業況判断」「売上高」「受注額」ともに前年同期よりポイントが減少しています。



### <製造業>

(先、%)

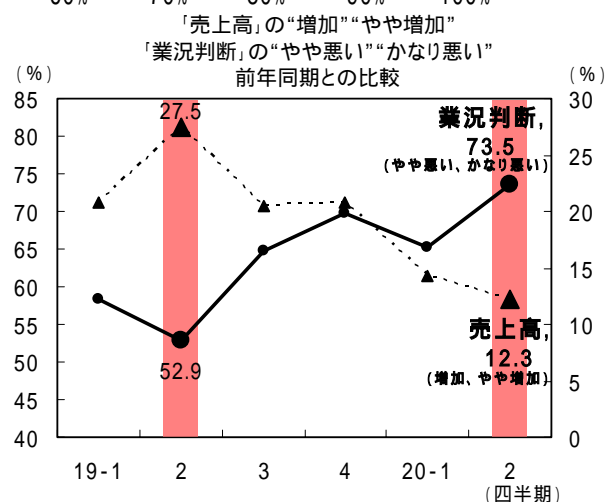
区分	売上高		受注額		区分	業況判断	
	19年7～9月	20年7～9月	19年7～9月	20年7～9月		19年7～9月	20年7～9月
増加	3	5.4	1	1.9	かなり良い	1	1.8
やや増加	15	26.8	7	13.2	やや良い	11	19.6
変らず	25	44.6	13	24.5	良くも悪くもない	24	42.9
やや減少	8	14.3	16	30.2	やや悪い	15	26.8
減少	5	8.9	16	30.2	かなり悪い	5	8.9
合計	56	100.0	53	100.0	合計	56	100.0



小売業の「売上高」では前年同期（回答数51先）は“増加”“やや増加”の割合が27.5%（14先）に対し、今期（回答数49先）は12.3%（6先）と15.2ポイント減少となっています。

「業況判断」では“やや悪い”“かなり悪い”が52.9%（27先）であったのに対し、今期は73.5%（36先）と前年同期に比べ20.6ポイント増加となっています。

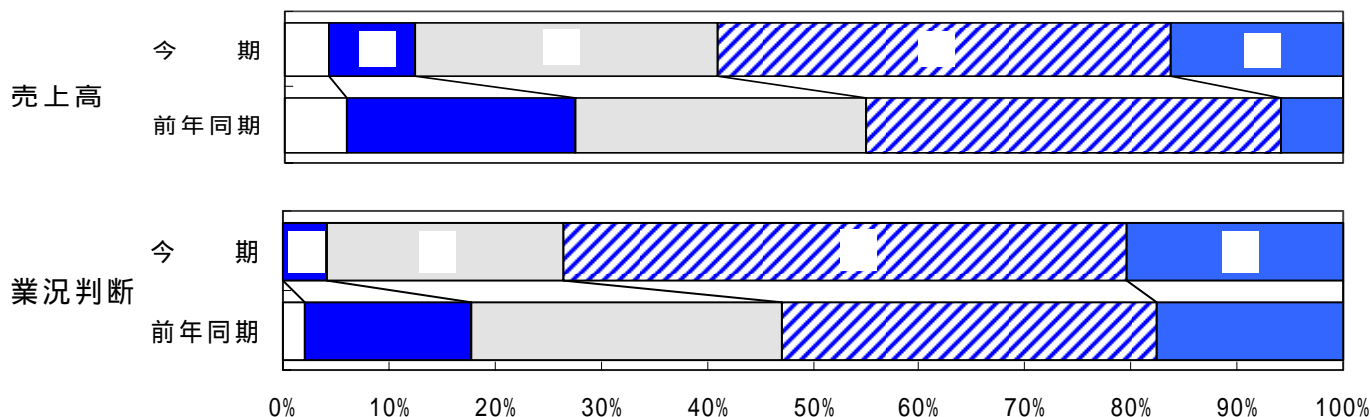
小売業の業況改善に見通しが立たない事から、依然として、地域内における個人消費の停滞感がうかがえます。



< 小売業 >

(先、%)

区分	売上高				区分	業況判断			
	19年7~9月		20年7~9月			19年7~9月		20年7~9月	
増加	3	5.9	2	4.1	かなり良い	1	2.0	0	0.0
やや増加	11	21.6	4	8.2	やや良い	8	15.7	2	4.1
変わらず	14	27.5	14	28.6	良くも悪くもない	15	29.4	11	22.4
やや減少	20	39.2	21	42.9	やや悪い	18	35.3	26	53.1
減少	3	5.9	8	16.3	かなり悪い	9	17.6	10	20.4
合計	51	100.0	49	100.0	合計	51	100.0	49	100.0



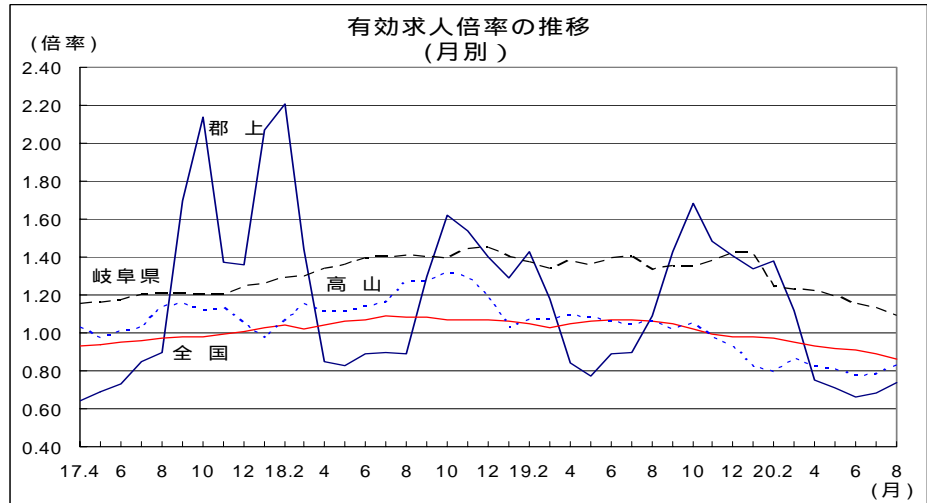
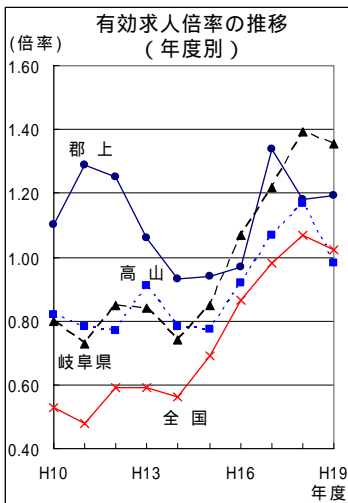
## 有効求人倍率について

岐阜八幡(郡上市)、高山の公共職業安定所のご協力を得て、有効求人倍率(学卒を除きパートを含む)を掲載いたしております。

岐阜八幡管内の8月の有効求人倍率は、0.74倍で前月比0.06ポイント増加、前年同月比で0.35ポイント減少となりました。新規求人数は146人、前年同月比34人減となりました。高山管内の8月の同倍率は0.83倍で、前月比0.05ポイント増加、前年同月比0.23ポイント減少となりました。新規求人数は746人、前年同月比214人増となりました。

また、全国および岐阜県の8月の有効求人倍率は、全国が前月比0.03ポイント減少の0.86倍、岐阜県は前月比0.04ポイント低下の1.09倍となりました。

$$\text{有効求人倍率} = \frac{\text{月間有効求人数}}{\text{月間有効求職者数}}$$



年度別有効求人倍率

区分	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度
郡上	1.10	1.29	1.25	1.06	0.93	0.94	0.97	1.33	1.18	1.19
高山	0.82	0.78	1.00	0.90	0.77	0.77	0.92	1.07	1.17	0.98
岐阜県	0.76	0.74	0.89	0.78	0.74	0.84	1.07	1.21	1.39	1.35
全国	0.50	0.49	0.62	0.56	0.56	0.69	0.86	0.99	1.07	1.02

有効求人倍率

区分	18.4	5	6	7	8	9	10	11	12	19.1	2	3
郡上	0.85	0.83	0.89	0.90	0.89	1.30	1.62	1.54	1.40	1.29	1.43	1.18
高山	1.11	1.11	1.14	1.16	1.27	1.27	1.32	1.30	1.19	1.03	1.07	1.07
岐阜県	1.34	1.36	1.39	1.40	1.41	1.40	1.39	1.44	1.45	1.40	1.37	1.34
全国	1.04	1.06	1.07	1.09	1.08	1.08	1.07	1.07	1.07	1.06	1.05	1.03

区分	19.4	5	6	7	8	9	10	11	12	20.1	2	3
郡上	0.84	0.77	0.89	0.90	1.09	1.43	1.68	1.48	1.41	1.34	1.38	1.12
高山	1.09	1.08	1.06	1.04	1.06	1.02	1.05	0.98	0.93	0.82	0.79	0.86
岐阜県	1.38	1.36	1.39	1.40	1.33	1.35	1.35	1.38	1.42	1.42	1.24	1.23
全国	1.05	1.06	1.07	1.07	1.06	1.05	1.02	0.99	0.98	0.98	0.97	0.95

区分	20.4	5	6	7	8
郡上	0.75	0.71	0.66	0.68	0.74
高山	0.82	0.81	0.77	0.78	0.83
岐阜県	1.22	1.19	1.15	1.13	1.09
全国	0.93	0.92	0.91	0.89	0.86